日　新

学校教育目標
美しい心
輝く知性
たくましい体

都留第二中学校 学校だより
第　６　号
令和５年９月２２日（金）
文責　校長　梶原　満

＜石花海祭（９月１０日）　午前：開祭式・体育の部　午後：文化の部・閉祭式＞

一歩踏み出した「石花海祭（せのうみさい）」　～ 記憶と歴史に残る「一日」～

「新しい石花海祭をつくることができて，最高の一日になりました。」ある生徒の感想です。９月１０日（日），「第５６回石花海祭」を開催しました。今年度は，コロナ禍の過去の貴重な経験を生かす，更に，熱中症や怪我のリスク回避を図るという視点も重視しました。台風の影響により一日延期となりましたが，生徒・教職員全員が最大限の力を発揮し大成功を収めました。

「どうすれば実現することができるか」を具体化し，実行しました。午前は開祭式（体育館）・体育の部（グランド），午後は文化の部（体育館）・閉祭式（体育館）という新たな構成です。

「彩光（さいこう）」というテーマのもと，体育の部では「縦割りブロック種目」が実現し，文化の部では，遂に「学年合唱」が復活。体育館に全校生徒が集まることもできました。思えば昨年度は，開祭式をオンラインで，文化・体育の部はいずれもグランドでの実施でした。

「開祭式」では，オープニングとして，生徒会執行部全員で制作した動画も上映されました。この日にかける熱い思いが伝わってきました。また，応援団が成功祈願の演舞を行いました。

「体育の部」では，安全面や健康面重視の工夫されたルールのもと，生徒たちが若さ溢れる熱戦を繰り広げました。特に，縦割り種目の「大玉渡し」や「綱引き」は，応援も含め大いに盛り上がりました。３名のブロック長さんのリーダーシップも素晴らしかったです。

午後の「文化の部」，インターナショナル・セーフ・スクール（ISS）の完成度の高い発表を皮切りに，全校制作（モザイクアート）の披露，吹奏楽部発表，文化部の展示などがありました。そして注目の「学年合唱」。各学年の強みを生かした「渾身の歌声」が体育館に響き渡りました。

生徒会執行部や３年生が様々な場面で先頭に立ち，全校生徒と教職員が一丸となってつくりあげた「新たな石花海祭」は，「記憶と歴史に残る素晴らしい一日」になりました。

校長室レポート　～ 二中にとって不可欠な，専門職２名の存在 ～

今回は，養護教諭の糸谷美心先生，事務職員の髙鳥詩乃先生を紹介します。

まず，本校勤務２年目の糸谷先生は「保健室の先生」として，専門的な知識と豊富な経験をもとに，生徒の健康面や安全面を支えています。とても話しやすくて，小さなことでも丁寧に対応してくれる先生です。白衣がトレードマークです。

次に，事務職員の髙鳥先生です。同じく本校勤務２年目です。思いやりがあって，よく気が利く先生です。教育行政職という専門的な立場で，生徒の皆さんがより良い環境で生活できるように教材や学校設備全体の予算調整，発注などを行う学校事務のスペシャリストです。

２名とも，専門的な立場で私たちを様々な面からサポートする，頼りになるスタッフです。

令和５年度「全国学力・学習状況調査」の結果から　～ 本校の傾向は ～

４月１８日（火），「全国学力・学習状況調査」が実施されました。対象は全国の中学校３年生です。本校の３年生も国語・数学・英語・質問紙調査の４種類の調査を受けました。

本校の調査結果の概要をお伝えします。＜４月時点の調査であるため，あくまでも参考資料＞

＊国語：「思考」「表現」の問題の正答率は比較的良い。反面，「漢字の書き」は課題が残る。

＊数学：「関数」「問題解決方法」の質問にはよく解答している。「数学用語」はやや弱い。

＊英語：「文の概要をつかむ」等の正答率は良いが，読み取り・聞き取りの「正確さ」が不十分。

＊質問紙調査（特徴的なものを抜粋）：

・「毎日決まった時刻に起床，就寝」の肯定的回答は，非常に高い数値。（規則正しい生活）

・学習の項目で高い数値は「授業では，課題解決に向けて自分で考え，取り組んでいた」。

・「地域とのつながり」や「学級での話し合い活動」の項目も，高い数値が得られた。

・「学習時間の確保」が大きく不足している生徒が多い。家庭学習の充実が喫緊の課題。

「新制服」のデザイン決定！！　～時代の変化を見極め，令和６年度から導入～

既に，学校通信やホームページ等でもお伝えしている通り，本校の制服が新しくなります。そのデザインが決定しました。本校の伝統や生徒児童の意見も取り入れた，新時代の制服です。

男子

女子Aタイプ

女子Bタイプ

ブレザー（上）：紺・襟に「えんじ色」のライン
（下）：紺に「えんじ色」のチェック柄
リボン・ネクタイ：紺とえんじ色のストライプ
（ネクタイ・リボンは，どちらかを選択可能）

ワッペン　・　ボタン　（男女共通）

＜詳細は，今後ホームページ等で掲載します。＞